

室根まちづくり協議会ニュース

室まち協スローガン

～集い語らい「力合わせてみんなで創ろう」豊かな室根!～



■今月号掲載内容

●お知らせ

- ・まち協会員団体対象「活動促進費」の申請について
- ・大祭カウントダウン「岩見淳三 & YAYOI」ジャズライブ開催決定！

●会員団体の活動紹介

- ・気仙沼みなとまつりで太鼓演奏（むろね南流太鼓）
- ・キララ夏休み食堂を実施（むろねキララ委員会）
- ・北海道根室市を訪問（室根・根室交流の会）

●地域の話題

- ・千葉県の高校生が室根山でトレーニング実施
- ・清流 PR でイカダを設置（第 19 区自治会）

他

室根巨大ひまわり選手権2026

選手権へのご参加ありがとうございます！

地域の皆さまから、ぞくぞくと測定のご依頼を
いただいております！ まだお済みでない方は、
☎64-2347までお気軽にご連絡ください。
新記録達成者には、室根商品券3,000円を贈呈！
また、参加者全員に参加賞をご用意しています。
是非お気軽にご連絡ください♪



▲令和6年 10 月に開催された室根神社特別大祭「爰先陣巡行」の様子

**室根大祭の継続支援、
市からの回答が届きました**
鳥獣対策など

「協働のまちづくりのための統一要望」として、今年4月に市へ提出した全9項目について、市より回答が届きました。（※下表参照）
今回の要望には、継続して申し入れている自治会集会所の譲渡に関する課題や、今年10月に開催される室根大祭への継続支援の要望のほか、近年被害が増している鳥獣対策について、市の考え方や新設された制度の説明も含まれています。
統一要望は、室根地域で暮らす市民の声を行政へ届け、地域と市が協働して課題解決を進めるための重要な取り組みです。
今後も自治会連合会を中心に、まち協会員団体と協力しながら、継続して地域の声を届けていきます。

九 駅前庭の整備（新月駅・矢越駅） 新月駅前は市有地・鉄道用地・私有地が混在し、一体整備は困難。矢越駅前も鉄道用地のため、合わせてJRへ伝達する。	八 防犯灯設置費の補助拡充 冬季の暗い通学路の安全確保のため、設置費の全額補助を要望。 ・現行は工事費の三分の二（上限三万六千円）を補助、電気料は全額補助。 ・資材高騰や財政状況を踏まえ、制度のあり方を検討。	七 市有林の整備（植林・広葉樹導入） 分収林跡地の植樹、熊対策のための広葉樹植樹を要望。 ・伐採面積が植林作業量を上回り、計画どおり進まない事例もあるが継続して推進。 ・来年度以降、広葉樹の植樹導入を検討し、熊対策にも配慮する。	六 近隣自治体との政策調整（医療・デマンド交通） 市外受診時の一時支払い解消、デマンド交通の町外運行を要望。 ・県外医療機関での現物給付は制度調整・事務負担が大きく早期実現は困難。 ・医療DXの進展を踏まえ、令和九年八月に事務見直し予定。 ・デマンド交通町外運行は財政負担や他自治体との協議が必要。今後意見交換を進める。	五 鳥獣被害への対策（電気柵補助・出動手当） 鳥獣被害が増加。電気柵補助率の引き上げと、一般農地への対策拡大、並びにイノシシ対応隊員への出動手当の創設を要望。 ・補助率三分の一「より多くの農家へ支援するため」と維持。 ・令和八年度からイノシシ対応隊員へ時給二千五百円新設。 ・熊の対応報酬も二千五百円へ引き上げ、捕獲謝礼は一頭三万円とした。	四 難視聴対策補助の拡充（継続要望） 電柱移設で負担増、補助率の引き上げと対策拡大を要望。 ・ケーブル移設費は加入世帯数×三万円の控除額を補助。 ・修理費は五十万円未満でも補助対象となる。 ・国の「ひかりTV」など新方式の動向を注視しつつ支援を継続する。	三 市道夏明線の拡幅・横断歩道ダイヤマーク 通勤・物流で危険な状況の改善、横断歩道表示（ダイヤマーク）設置を要望。 ・夏明線は現時点で整備計画路線ではないが、交通量・緊急性を踏まえ検討していく。 ・ダイヤマークは公安委員会の設置事項のため、警察へ要望を伝達。	二 室根大祭の継続支援 神役の後継者不足・用具更新負担増への支援を要望。 ・室根大祭は「国指定重要無形民俗文化財」として継続支援を重視。 ・補助制度のあり方を検討しつつ、情報発信・誘客・後継者育成にも取り組む。	一 自治会集会所の譲渡（継続要望） 旧室根村の経過を踏まえ、無償貸付による解決を要望。 ・市は行革方針により「譲渡方針」を継続。 ・譲渡後の手続き（地籍団体登録・登記）は市が支援。 ・改修補助は上限百五十万円・補助率二分の一。 ・譲渡後五年以内の改修は補助率を三分の二へ拡充済み。
---	--	--	--	--	---	---	---	--

Part.485

「夕暮れ」



室根山頂（2026.6.12）

夕暮れの室根山から。（hanamama さん）

Part.486

「麓の朝霧」



室根山頂（2026.6.13）

早朝の室根山から。（hanamama さん）

Part.487

「霧の室根神社」



室根神社（2026.7.5）

霧の室根神社は幻想的です。（hanamama さん）

Part.488

「雨上がり」



折壁 新館前（2026.7.8）

雲の切れ目から日が差してきました！（刈馬王さん）

Part.489

「夕焼け雲」



矢越 大洞（2026.7.14）

燃えるような夕焼けに、雲が吸い込まれそうでした。（ダイダイホツチさん）

Part.490

「降り立つパラグライダー」



折壁 若菜沢（2026.6.24）

パラグライダーが青空を気持ち良さそうに飛んでいました。（繁美さん）

Part.491

「ネムノキ（合歓木）」



室根市民センター（2026.7.14）

夜に花を閉じ、就眠運動するネムノキ。（繁美さん）

Part.492

「緑広がる室根高原牧場」



室根高原牧場（2026.6.24）

向夏の時期の高原牧場は緑が広がって美しいです。（繁美さん）

Part.493

「キヌガサタケ」



折壁 大里（2026.8.5）

今年も出現！幻のキノコ。（O.M さん）

Part.494

「津谷川平原のいかだ」



津谷川 平原（2026.8.10）

いかだに乗ってステキな夏思い出にしましょう。（チョビさん）

Part.495

「清水の坂」



津谷川 清水（2026.8.10）

暑い夏でも、涼しい風が吹くんだよ。（チョビさん）

Part.496

「ギンリョウソウ」



室根山（2026.7.5）

室根山でギンリョウソウを見つけました。（hanamama さん）

Part.497

「気仙沼方面をパチリ」



折壁 入沢（2026.8.5）

亀山が見えたのでパチリ！（ランニングマンさん）

Part.498

「むろね七夕まつり」



室根支所（2026.7.5）

夜のむろね七夕夏まつり。（hanamama さん）

Part.499

「カエル」



折壁 若菜沢（2026.7.8）

玄関のダリアに毎朝います。（F.N さん）

Part.500

「二重の架け橋」



折壁 留（2026.7.30）

オレンジ色の虹が二重に現れ、幻想的な朝でした。（マサさん）

Part.501

「粋なトヨウネギモ」



折壁 田茂木（2026.7.13）

田んぼのあぜ道に並んで咲く二輪のネジバナ。右巻き、左巻き上手に纏められ可憐な姿に。（ちばちゃん）

【編集/発行】室根まちづくり協議会（発行担当 N.S）
TEL. 0191-64-2347 / FAX. 0191-64-3044
Mail. murone-machikyoo@helen.ocn.ne.jp
〒029-1201 室根町折壁字大里 201-1（室根市民センター内）



室根まちづくり協議会&室根市民センター教室・イベント情報発信中！

友だち募集

LINEの友達追加から下記IDを検索するかQRコードを読み取って追加してください！

@764thkww

たくさんのご投稿ありがとうございます！今回ご紹介できなかった写真は次号で掲載いたします！

お知らせ

室まち協会員募集中！
お気軽にお問い合わせください。

会員団体の取り組みを支援します
室まち協「活動促進事業」ご利用下さい

当協議会では、会員団体の活動を後押しするため、「活動促進費」の予算枠を設けています。

申請を希望される団体は、下記の内容をご確認のうえ、室根市民センター内の協議会事務局までお申し込みください。

【活動促進について】

- ・1団体あたり年間5万円を上限に申請できます。
- ・対象は、会員団体が実施する単発事業(※)に限りです。
- ・イベント・交流事業等への参加に対する申請は、別途基準を設けています。詳細は事務局へお問い合わせください。
- ※1年度を通じた継続を前提とせず、特定の日または期間のみで完結する事業を指します。

【提出書類】

申請の際は、事業内容が分かる書類を申請書とあわせて事務局へ提出ください。※様式は問いません

- ・活動促進費申請書(申請金額を必ず明記してください)
- ・支援を受けようとする単発事業の内容が分かる資料(要項、チラシ、内容が分かる書類、予算書または決算書)

今月号で紹介している むろね南流太鼓の「みなとまつりパレード参加」や
室根・根室交流の会の「根室市訪問交流の旅」もこの活動促進費を活用しています！

室根大祭カウントダウンイベント開催！

『岩見淳三&YAYOIジャズライブ』

和歌山県田辺市出身で高野熊野神社にゆかりのあるジャズギタリスト岩見淳三氏と、ボーカルのYAYOI氏をお迎えし、「室根大祭まであと37日」のカウントダウンライブを実施します。

岩見氏は、故郷である熊野と室根の歴史的繋がりに感銘を受け、令和5年に「MATSUBI」という曲を完成させました。

今回は「MATSUBI」他、様々な曲を披露いただく予定です。皆さん是非お越しください。

日時 令和8年9月16日(水) 18時30分から

会場 室根曲くふれあいセンター

その他 詳細は9月上旬の新聞折込チラシをご覧ください。



▲岩見氏とボーカルのYAYOI氏

地域の話題

室根山でトレーニング

千葉県から高校生25名が強化合宿



▲山頂を目指して市セ前を出発する生徒たち

千葉県にある流通経済大学付属柏高等学校の駅伝部が、夏休み期間中の強化合宿として一関市に滞在し、最終日となった7月30日(木)に室根山山頂を目指した走り込みを行いました。

顧問の菅原和幸さん(藤沢町出身)は、「室根山は終始のぼりでトレーニングに最適。10月の室根大祭登山マラソンにも力試しとして生徒を参加させたい。」と話し、室根山でのトレーニングが生徒の実力向上につながることを期待していました。

川遊び楽しいな！
第19区自治会イカダを設置中



▲イカダで川遊びを楽しむ子どもたち

第19区自治会(芳賀藤雄自治会長)では、津谷川の清流をPRするため、毎年地区内にイカダを設置しています。

今年7月19日(日)から9月上旬まで設置され、土日を中心に家族連れで賑わっています。

普段体験できない川遊びに、子どもたちも時間を忘れて夢中で遊んでいます。

※子どもたちのみの使用は不可。
※イカダ使用の際は芳賀自治会長(☎65-2031)へ連絡のうえ。

会員団体の活動紹介

迫力の演奏！ 南流太鼓 気仙沼で大祭をPR



▲太鼓演奏を披露するむろね南流太鼓の皆さん

むろね南流太鼓(奥野幸市会長)は、友好都市提携を結ぶ気仙沼市で開催された「第74回気仙沼みなとまつりパレード」に参加しました。

パレードは最終日の8月2日(日)、港町臨港道路で行われました。14組中11番目に出演したむろね南流太鼓は、「いはいばやし」や「とおりの」などの演奏のほか、室根大祭当日に暗闇の中神社から神輿を先導する「おさがり太鼓」も披露。大祭のPRも兼ねながら、迫力ある力強い演奏を披露しました。

今回の太鼓演奏が、友好都市としての交流を深め、室根地域の伝統文化を広く発信する機会となりました。

美味しいごはんをありがとう！
『キララ夏休み食堂』で児童ら笑顔



▲美味しいカレーにおかわりをする児童

むろねキララ委員会(河合純子会長)は、子育て世代の負担を少しでも和らげ、子どもたちが長期休暇中でも栄養満点の食事を楽しめるようにと、8月6日(木)に「キララ夏休み食堂」を開催しました。

会場となったむろねつこホールでは、中高生や地域の有志ボランティアが運営に協力し、集まった児童約50人へ手作りの食事を提供しました。さらに、今年10月に開催される室根大祭にちなんで「O×クイズ」や「ぬり絵アート作り」も行われ、子どもたちは楽しい時間を過ごしました。

この取り組みは、地元企業や個人、団体からの食材提供、そして多くのボランティアの支えによって成り立っています。食事の提供にとどまらず、世代を超えて児童と地域をつなぐ交流の場にもなり、子どもたちや子育て世代を大切に思う委員会メンバーや地域の皆さんの温かな気持ちが伝わる事業となりました。

北方領土問題を実感
『根室訪問交流の旅』



▲根室市役所で根室市長へ大祭をPR

室根・根室交流の会(岩淵一司会長)は、逆さ地名をきっかけに交流を続ける北海道根室市を訪れ、互いの文化や地域への理解を深めることを目的とした2泊3日の訪問交流の旅を実施しました。

当日は会員並びに関係者11名が参加し、初日となる8月7日(金)には根室市役所を訪問。今年10月に開催予定の室根神社特別大祭についてPRしました。

また、2日目には北方領土「歯舞群島」を望む納沙布岬を訪れ、北方館で北方領土の歴史や、根室市民が日々の暮らしの中で感じている領土問題の現状について学びました。

会では、今回の旅で改めて交流の歩みや互いの地域についての理解を深めることができたということで、今後も引き続き交流の絆を育んでいきたいとしています。

令和8年7月末の室根地域の行政区別人口と世帯

世帯数 1,830 世帯(+9) ※うち外国人のみ177世帯 人口 4,111人(+5) ※うち外国人195人

	浜横沢地区				折壁地区						上折壁地区		釘子地区			津谷川地区				
行政区	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	10区	11区	12区	13区	14区	15区	16区	17区	18区	19区	20区
世帯数	61	73	69	60	143(+9)	63(+1)	192	201(-2)	75	148(+1)	146	112	71	83	73(-1)	75	60(+1)	59	34	32
人口	154	188	162	150	246(+7)	143	386	410(-4)	188(-1)	257(+1)	343	277(+1)	179	200(+1)	186(-2)	178	155(+2)	137	97	75
地区別計	263世帯(±0) 654人(±0)				822世帯(+9) 1,630人(+3)						258世帯(±0) 620人(+1)		227世帯(-1) 565人(-1)			260世帯(+1) 642人(+2)				

※()内数字は、前月からの増減。※地区は旧小学校単位(5校分)で記載しています。

年間の増減比較

全体:世帯数-16 人口-110人

		浜横沢	折壁	上折壁	釘子	津谷川
世帯数	2025.7月末	258	836	261	230	261
	2026.7月末	263(+5)	822(-14)	258(-3)	227(-3)	260(-1)
人口	2025.7月末	658	1699	633	577	654
	2026.7月末	654(-4)	1630(-69)	620(-13)	565(-12)	642(-12)

※()内数字は、前年からの増減